

2023年度 第2回 生活習慣病予防のための 機能的食品開発に関する研究会

公開
セミナー

日時

2023年9月12日 (火)

14:00-16:30

★終了後、オンライン交流会を行いません

会場

オンライン：zoomウェビナーを使用します

「生活習慣病予防のための機能的食品開発に関する研究会」は、臨床医・各専門分野の第一人者と開発者との連携と相互理解により、医師が認め消費者に期待される機能的食品の開発・商品化を通じて、高齢化社会における健康の維持、疾病・老化の予防、食産業の発展に寄与することを目的として、2006年から活動をしてまいりました。
通常は研究会会員様向けのものですが、今回は研究会のご紹介も兼ねた公開セミナーを開催いたします。

開会挨拶 京都府立医科大学大学院 医学研究科 生体免疫栄養学講座 教授 内藤 裕二 氏

研究会紹介 NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 専務理事 高田 清文



「腸内細菌と認知症：食品から展望する認知症予防」

国立長寿医療研究センター もの忘れセンター

医長・副センター長 佐治 直樹 氏

「エンテロタイプと機能的食品」

摂南大学 農学部 応用生物科学科

動物機能科学研究室 教授 井上 亮 氏



トークセッション

ファシリテーター：内藤 裕二 氏

パネリスト：佐治 直樹 氏・井上 亮 氏

閉会挨拶 江崎グリコ株式会社 取締役 研究フェロー 栗木 隆 氏

★研究会終了後、オンライン交流会を行いません。

参加費

無 料

お申込

<https://kinkibio.com/informations/3527>
右のQRコードからもお申込みいただけます。



「腸内細菌と認知症：食品から展望する認知症予防」

最近、腸内細菌が注目されている。演者らの施設も認知症と腸内細菌叢について研究しており、認知機能や脳MRI、食品摂取情報も調査している。生活習慣病の有無により腸内細菌叢も変化し、食事パターンが腸内細菌の代謝産物や認知機能にも関連する可能性がある。生活習慣や食事内容を見直すことで腸内細菌叢が改善し、認知症予防に寄与するかもしれない。腸脳相関には未解明な部分もあるが、今後の研究展開が期待される。

「エンテロタイプと機能性食品」

エンテロタイプとは、腸内細菌叢を血液型のように「型（タイプ）」分けしたものである。機能性食品に関していえば、エンテロタイプを活用すると、食品の効果を整理しやすいという利点がある。例えば、エンテロタイプ毎に機能性食品の効果を検証すると、当該食品の効果が期待できる腸内細菌叢の特徴を把握しやすくなる。本講演では、我々が近年定義した日本人のエンテロタイプを紹介し、機能性食品の関係性についても概説する。

プログラム

14:00-14:05	ご挨拶	京都府立医科大学大学院 医学研究科	生体免疫栄養学講座 教授 内藤 裕二氏
14:05-14:10	研究会紹介	NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議	専務理事 高田 清文
14:10-14:50	ご講演	国立長寿医療研究センター もの忘れセンター	医長・副センター長 佐治 直樹氏
14:50-15:30	ご講演	摂南大学 農学部 応用生物学科 動物機能科学研究室	教授 井上 亮氏
15:30-15:40	休憩		
15:40-16:25	トークセッション	ファシリテーター：内藤 裕二氏 パネリスト：佐治 直樹氏・井上 亮氏	
16:25-16:30	閉会挨拶	江崎グリコ株式会社 取締役 研究フェロー	栗木 隆氏
16:30-17:30	オンライン交流会		

参加費

無 料

締 切

2023年9月11日（月）

お申込

<https://kinkibio.com/informations/3527>



主 催

NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

お問合せ：NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

担当：高田清文・大嶋真由子

〒541-0048 大阪市中央区瓦町4丁目8番4号 井門瓦町第2ビル3F

TEL：06-4963-2107 FAX：06-4963-2127

E-mail：moshima@kinkibio.com